THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻第三十七號

大正四年九月十四日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□秋風立ち初む……小橋三四子
□時事週評……
□今の職業婦人……高野重三
□白夜の散歩—大井秀子夫人……記者
□赤城山頂より（三）……服部他助
□讀者から……
□初めて大きな海に 東京市の整養旅行に同行するの記……民子
□時評……
□子供の爲の唯一の活動寫眞……K子
□秋日の養生……杉田鶴子
□日に焦けた夜露の手當……小口みち子
□唐茄子の洋風料理……[illegible]國男
□オハナシ「虚榮娘」……廣田花崖
□戰爭について……高田てい子
□小説「犬と彼等」……高田てい子
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

絹物のお洗濯にも
木綿物のお洗濯にも
最も効果があつて、
安全なのは、

ライオン洗石鹸で

御座います。

ライオン洗石鹸は品質が最も優れてゐますから、絹物をお洗ひになりましても、決して布地をいためるやうなことなく、又色摸様の大事なお召物をお洗ひになりましても決して色の褪せるやうなことはありません。尚麻織物、毛織物類のお洗濯にも至極適してをります。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我が婦人界の慶事

角筈に女子大學新設されん

□時勢の要求

府下角筈に來年四月から、女子大學が新設され、新渡戸博士を名譽校長に、安井哲子女史を教育主事に招聘するやの噂が、突如新紙によつて傳へられました。十七年前目白の日本女子大學創設當時は、なほ女子高等教育可否の問題が盛んで、或る時は殆ど反對の渦中に葬られはせずやとの不安の時代もありましたが、當事者の熱誠は遂に萬難を排して、幸に今日の盛況を見るに至り、卒業生を出すこと既に千六百有餘名の多きに及びました。社會も亦女子の高等教育を認めて、四年前東北大學は女子に其の門戸を開き、東京帝國大學も近く婦人の傍聽を許さんとして居ります。時勢は今や女子の高等教育を益々要求して止みませぬ。此の時に當つて、教育界に令名ある人々によつて、も一つの女子大學が新設さるゝ事は、眞に我が婦人界の慶事であると申さねばなりませぬ。

□基督教主義を標榜

今回の女子大學に於ては、基督教主義に其の基礎を置かうといふにあります。我が國の現狀は、僅かに倫理を以て德育の根源として居りますが、これを以て、其の生活を支配する精神力を與へやうとする事は、到底不可能であります。而して社會にも家庭にも、權威ある精神教育が行はれぬ今日は、學校に於ては先づ智育を施す前に、眞正の人間たらしむる教育があらねばなりませぬ。識者は男子の大學教育が往々職業教育に傾いて、精神修養の機關を缺けるを嘆いて居られますが、女子高等教育に於ても、其の失敗を再び繰り返す事は戒めたい事であります。新設の女子大學が、其の根本を基督教に置く旨を、堂々と標榜せらるゝ事は、誠に快い事で、必ずこの點が同校の特色となり、生命となつて發展して行くでありませう。

□一義の教育

なほ新紙に發表された程度で其の內容を窺ひますと、現代に適應する婦人を養成するよりも、一義の婦人を養成するに力を籠めらるゝやうであります。高等女學校卒業者が試驗の上豫科に入り、一年修業して、本科三年の課程を踏み更らに二年の卒業級を了へるので、總てゝ六年であると申します。假りに十八歲で入學しても廿四歲でなければ、卒業の域には達しませぬ。二十歲前後を以て、嫁入り時期と心得て居り、女子の高等教育を一種の裝飾と見做す人々にとつては、其の年限と、之れに伴ふ費用とを女子の爲めに費すのは、惜しむべき事に思ふかも知れませぬが、大學教育をして社會に發揮し得る確乎たる實力を貯へるものたらしめんとするは、其の年限は決して永いとは申せますまい。幸にして智德兼備の婦人が、此處に生まるれば、社會は遂に婦人に位置を與へ、家庭にも其の人を迎へる事を、眞の幸福と思ふ時代が參りませう。たとへ初めは困難であつても、さういふ種類の婦人を養成するのは、必ず最後の勝利であることは、疑ひありませぬ。

□一般婦人の教育機關

最後に同大學は一般婦人に其

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の講義を公開する由であります。學生の教育を完うしやうとならば、其の周圍を教育し、理解ある境遇を作る事が大切であります。かういふ意味で此の制度は一般婦人の進歩に資するのみならず、學生にとつても親切な方法と申さねばなりませぬ。殊に妻となり母となつた婦人や職業を執る婦人等は、小成に安んぜぬ限りは、初めて眞に智識的饑渇を覺ゆるもので、其の時に最もよく、智識を消化して、實力を蓄へる事が出來ませう。この種の教育機關が、今回初めて設けらるゝに及んでは一般婦人に充分これを利用する心掛けが欲しいものであります。

□周圍の惡感化

只一つ殘念な事は新宿の地は人も知る如く遊廓の所在地で、市内電車の便を借りて此處に至れば、朝夕共の廓内を横切つて行かねばなりませぬ。惡い感化は受けない迄も、尠くとも不快の念を抱かねばなりませぬ。然し英米の大學所在地が、次第に淸まつて行くやうに、もし女子大學設立によりて、此の附近の一大廓淸が行はるれば、眞に一大快事でありませう。かの米國オベリン大學の創設者は、茫漠たる曠野の中に、只一本聳え立つ樅の大本の下に跪坐して祈り只祈りによつて其の土地を啓き、學校を設け、理想村を築かれたといふ事であります。首都の一角とは云へ、精神的には誠に荒野にも等しい中に建設さるゝ女子大學は、只創立者の深い祈りが鋤とも鍬ともなつて行く外ありませぬ。而してもし安井哲子女史を、此處に招聘する事が叶へば、眞に其の人を得たものと申さねばなりませぬ。勿論女子高等師範に同女史を失ふは大なる損失には違ひありませぬが、一層大なる使命は同女史の爲め、此處に待てるやうに思はれます。（三四子）

時事週評

□輸出制限及び禁止　政府は農商務省令及び大藏省令を以て製紙用パルプザラ紙を除きたる印刷料紙、硫酸アムモニア、過燐酸石灰、硫酸アムモニア過燐酸石灰もしくは硝酸曹達を原料の一とする調合肥料、並に銀貨幣及び銀地金の輸出を制限すると共に、地金として販賣し、又は使用する目的を以て、銀貨幣を蒐集鑄潰、又は毀傷することを嚴禁し、引續いて金塊、正貨の輸出を禁止しました。既に歐米各國が物貨の輸出を禁止し、國内集中主義を執る今日、もし我が國のみ其の制限なき時は、物貨の流出と共に、價格の騰貴益々甚だしきを見るでありませうが、早々この擧に出たのは、誠に機宜を得たるものと申すべきであります。未だ米、石炭、綿絲、綿布等、日常生活の必需品迄には及びませんが、早く其の方面にも輸出禁止をしなければ、いかに物價調節令が出ても、品物不足を告げて如何ともする事が出來なくなりはしないかと、識者は懸念して居ます。

二

□美術期來る　院展、二科會開けて、上野の秋は漸く賑やかならんとして居ります。本年は非常に嚴選である丈けに成績は見事であるとの事、美術は極めて選ばれた人のみが從ふやうにしたいものですから、其の作品に於ても、如何はしいものは、どしどし淘汰されて行く方が、望ましいことです。

□努力展覽會　本郷高等小學校では去る十日展覽會を開館しました。これは主として、暑中休暇中生徒の自修又は製作した成績品を發表したもので習字、圖畫、書方等あらゆる學科に亙り、いづれも努力の結晶になつたものばかりであります。中でも第二學年生の一女生は四十日間に五萬字の書取をなし、第一學年の一女生は習字三百枚に理科研究として、小松菜の播種から二三寸に伸びる迄の、自然現象を表はした論文やうのものを書いて居るさうです。面白い思ひ付きではありますが、徒らに分量に重きを置くやうになつては、弊害も出て參りませう。教師の手心を要する事です。

□厄日無難　二百十日も廿日も本年は無事に過ぎて、豐作の見込みも立ちました。時節柄一層有難い天惠です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人專門家と余が女子教育主義

理學博士 藥學博士　長井長義

昨年東北大學を卒業して、理學士の稱號を贏ち得た牧田らく子女史も、今夏同大學に於て特待生の榮與を擔ふた丹下梅子女史も、また今秋より東京帝國大學に於て、心理學を專攻する神林前女史も、何れも長井博士の薫陶の下に研鑽を積まれた人々であります。此の外數學專攻の黑田ちか子女史を加へて、近來の四人の女子專門家中、三人迄博士の門下に其の人を出したに就ては、博士が默々として盡瘁された十數年の女子教育に、深い用意がなくてはなりませぬ。或る日此の問題を提げて、澁谷の同邸を訪れると博士は、簡素な洋館の書齋で、いつものやうな熱誠を湛へてかう語られるのでした。

□婦人の進歩しない病源

十數年の女子教育に從事した産物として、僅かに三人の婦人專門家を出した事は、いかにも少數であります。然し私はこれ等少數の婦人が特別な能力を備へて居つたとは思へず、誰れでも進んで其の道を取れば出來る事であると信じて居ます。元來私の經驗から云ふと、男女の學生の、能力は違はぬのである。只婦人には永い間「賴らしむべし」といふ處生主義を執らしめた爲めに、兎角決心して一事を貫徹する精神に乏しいのであります。婦人の進歩しない病源は此處にあるのです。かの少數の婦人專門家等は、只この病源を破つて、進んで何等かを爲たのみで、其處にかの結果を齎らしたと云ふ事が出來ます。

□男女學風の相違

男女の學風に就ては、女子が前に申した病源から生ずる性質として、兎角自分で學ぶといふ精神に乏しく、何事でも自ら考へる餘地もなく、敎へられるのを待つ一方であります。もし其の習慣を打破して一歩進めば、忽ち自ら學ぶといふ學問の興味を與へる奧の手を見出し得るゝに違ひないのであります。今春東京の恩田氏の創立にかゝる藥學校で、千人の卒業生を出したのを記念して千人祝ひを行ひ、私もその席に招かれましたが、此の校では千人の中九十名程、婦人の卒業生があるさうで、其の成績は敢へて男子に劣らぬが、只婦人の遠慮勝ちなのは學ぶ上に大に損をする、例へば不足勝ちの設備は、いつも遠慮のない男子に先きに占められて終ふ。また男子は目的を摑むのに突進するが、女子は風采や周圍に氣を兼ねて、目的に到達するのを躊躇する傾きが見えると申されたが、私も至極同感であります

□我が音樂界の發達

明治十四五年頃、私が獨逸から歸朝した斗りに・彼の地で聞いたやうな音樂が聞き度くて、折々上野の音樂學校の演奏會に出かけました。然しいつも我が音樂界の寂寥を思ふて止みませんでした。同行の外國人等も・日本人には歐米の音樂を理解して、演奏する丈けになる事は、望んで得られぬであらうと申され、非常に殘念な事に思つて居りました。然し中に只一つ幸田延子女史のヴアイオリンが光つて見えました。果して其の後女史は獨逸に留學して、其の技術を磨かれた結果、天晴れの名手となり、續いて令妹安藤幸子女史や神戸絢子女史が出で、器樂に於ては、日本人もまた洋樂を

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

理解し、之れをよく演奏する事が出來るのを證明されたので、實に嬉しく感じました。然しまだ、聲樂はいかにも貧弱でありましたが、柴田環女史、今の三浦夫人の歌丈けは耳に立ちました。同時に聞いた外國人も稀らしい事と云ひ、外國の音樂者等が、隨分苦心する曲をも、環女史は易々と納得して歌ひ終せるのが、いかにも不思議だ、これこそ天才であらうといふ事でありました。女史によつて日本人にも聲樂が出來ると證明を與ふるに至つたのは、祝すべき事であります。

四

□社會に發揮し得る實力

私は少數でもよいから、かやうに社會に起つても、其の力を立派に發揮し得る婦人を出したいと思つて、專門の化學にも其の教育方針をとりました。僅かに三四人ながら、其の人を得たのは喜ばしい事であります。やがて婦人界のよい刺戟となりませう。私は今の女子教育に不滿を抱く者であります。一朝學生々活を去れば忽ちにして下駄を穿き、疊の上に坐り、昔ながらの丸髷に紅白粉を塗りたてゝ居る一事を見ても、學校の教育はどれ程迄實際を動かして居るかを疑はざるを得ません。學校を出づれば、凡て自由勝手で、教育は社會に行はれないでよいとすれば、何を苦しんで教育する必要がありませう。社會に實施し得る素養を與へる學問、此處を目標として進まなければ、女子教育の成就は願はれまいと思はれます。

インスピレーション（三）

貧しき子等の友

德永恕子女史

▲二葉保育園の新宿分園に德永恕子女史をお訪ねする。爽々しい朝であつた。應接間の窓から庭のコスモスがゆら〳〵と搖れて見える。幾度か口をつぐんで默考されてゐた女史は、ジツと眼を閉ぢて敬虔な態度を示してゐられたが、やがて、『辭退する積りで居りましたけれど、運命があなたにお引き合はせして了ひましたからお話し致しませう。』と言つて語られる。女史は新宿分園の主任で、若い、聖者のやうな生活をなすつてゐる。漸く三十路に達しられたかと思はれる小太りの素朴な方、洗ひはげた紺がすりの單衣の上に白い綿博多の帶をしめてゐられた。

▲『私は幼ない日から基督教の教育をうけ、物心のついた時は慈愛的な仕事をしたいと一心に願つて居りました。幼稚園に働くに至つたのも源は其處にあります。』さて、女學校時代に四ッ谷の鮫ヶ橋を往來なさる度毎に途上に遊ぶ子供の群を見てどうにかならないものかと思つてゐられる間に或年の夏、何處の學校も悉く休んでゐるのに鮫ヶ橋のある所のさゝやかな園の中に多くの子供が年若な先生に守られて遊んでゐた。先生のお顏を見ると底の方に尊い光りが輝いてゐる。幾日かの後に思ひ切つて門内に入り、色々聞いて見られるとそれが二葉幼稚園の開園當時で集つてゐられる先生の中には、獻身的に夏休みから手傳つてゐられた方もあつた。女史はその翌年から其處が自分の働くべき所だと思つて行かれたのである。女史に仰有ると

▲『私は何の資格もなく、唯眞心一つで一年間は突進して參りました。が二年目になつてから何となく寂しくなり、自分ながら何うして宜いか分らないほど悶はしくなりました。其樣なことが二年間つゞきましたが智識から入り單純に唯神を信じ得ないもの、不幸を知ると、頑固に拒んでゐた自分が哀れになり、初めて神の人格者を卒直にうけ入れうる身になり、今迄人の中の吾れとして苦闘してゐたものが、基督と自分と言ふ單なる問題となり、外との戰ひが全く内との戰ひになりました。かうして十年の日が過ぎましたが、眼まぐるしい、刺戟の多い生活の中で常に祈りつゝ孤獨な性質の私は誘惑に勝たうとしゐます。多分終りまで戰ひの生活を送ることでせう。此處に分園が設けられたのは神の御旨が多くの人の胸に建設されたゝめの必要によつたもので、私が送られたのは私をより深き信仰に生かす神の御旨からだと思つて感謝して居ります。』と仰有るのであつた。言葉は多く人の思ひを殺すものである。私は女史の心を傳へる言葉を持たない事を恨む。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

住み心地よい 印度の風物

—今夏歸朝の楠本武俊氏夫人談—

＊

太陽が燃えるやうに輝く南の國なる印度のボンベイ市から、この夏の末に御歸國になつた楠本武俊氏の夫人をその御新宅にお訪ねする。代々木の南山谷、東京瓦斯タンクを青葉がくれの右に見る山内侯爵家のお隣である。楠本氏はボンベイに於て綿花の取引をされる方、其の地には大きな商館がある。夫人は八つの時御兩親に伴はれてボンベイに行かれ、十年餘り滯在の後一度御歸朝なさると程なく氏に迎へられることゝなつて再び渡印された方、今はお三人のお子の母君であられる。見た所二十五六、薄鼠色の縞透綾の上に古代模様の帯を結ばれた紫苑の花のやうな楚々たる方である。私は木の香の匂ふ八疊の日本間でお目にかゝる。其處からは代々木の森が瞰下に開けて見える。夫人は微笑を浮べながらさまざまの思ひ出をお話し下すつた。

＊＊

『私はボンベイ市と餘程緣が深いと見え今日までの殆ど三分の二を彼地で過して了ひました。で餘り長く居ましたせいか、土地になれ切つて、特に面白いと思ふものもない位ゐでございます。反つて一寸お越し遊ばした方の方が、色々のお話しをお持ちのやうに見えます。』と、如何にも不幸でございますよ、と言ふやうに微笑して言葉をつゞけられる。

『印度と言へば年中熱くてさぞ嫌な土地だらう、とさう多くの方は思召すでせうけれど、行つて見ると思ひの外住み心地のいゝ所だと仰有る方が多うございます。熱い國だと申しても年中燒きつけるやうなことはなく、冬もあればまた春もめぐつて參ります。印度の冬は十二月から一月へ向つての間で、家の中に居りますとネル一枚で宜しいやうな氣候でございます。正月の御年始には大抵絽の重ねですまして居ります。春らしく感じられるのは三月中で、何處となく長閑でございますが、日本のやうに櫻の花が匂ふのではなく、木の芽がめぐむだけでございます。それが過ぎると十一月まで夏で、屋内で九十二三度に上ります。この夏の間には雨期と言つて雨の降る期間がございますが、熱くなると日本のやうに朝夕の涼氣がなくて、夜晝熱いので初めての人は一寸弱るやうに思はれます。そして十一月の終りに秋が來て十二月の冬が來るのでございます。秋と言つても落葉樹が少いから日本のやうに目立ちは致しません。

＊＊

『彼地の夏は一年の大部分を占めてゐますが、晝間は風が少しく吹くので過し易いけれど、夜は風が落ちてそしてお熱いので戸を開け放ちて寢みます。でも盜人などの這入つたことはございません。日本へ歸つたらあの涼しい夜風を入れて、夏の一夜をゆつくり眠らうと樂しんで歸へりましたのに、雨戸を閉めなければならなかつたのでがつかり致しました。印度の土人は宗教の關係でなのか、さうした事には全く安心してゐられます。一帶にその性質は溫和しくて、さかしい者が少なく、どうかするとまだるこく感ずることさへございます。召使などは各自の

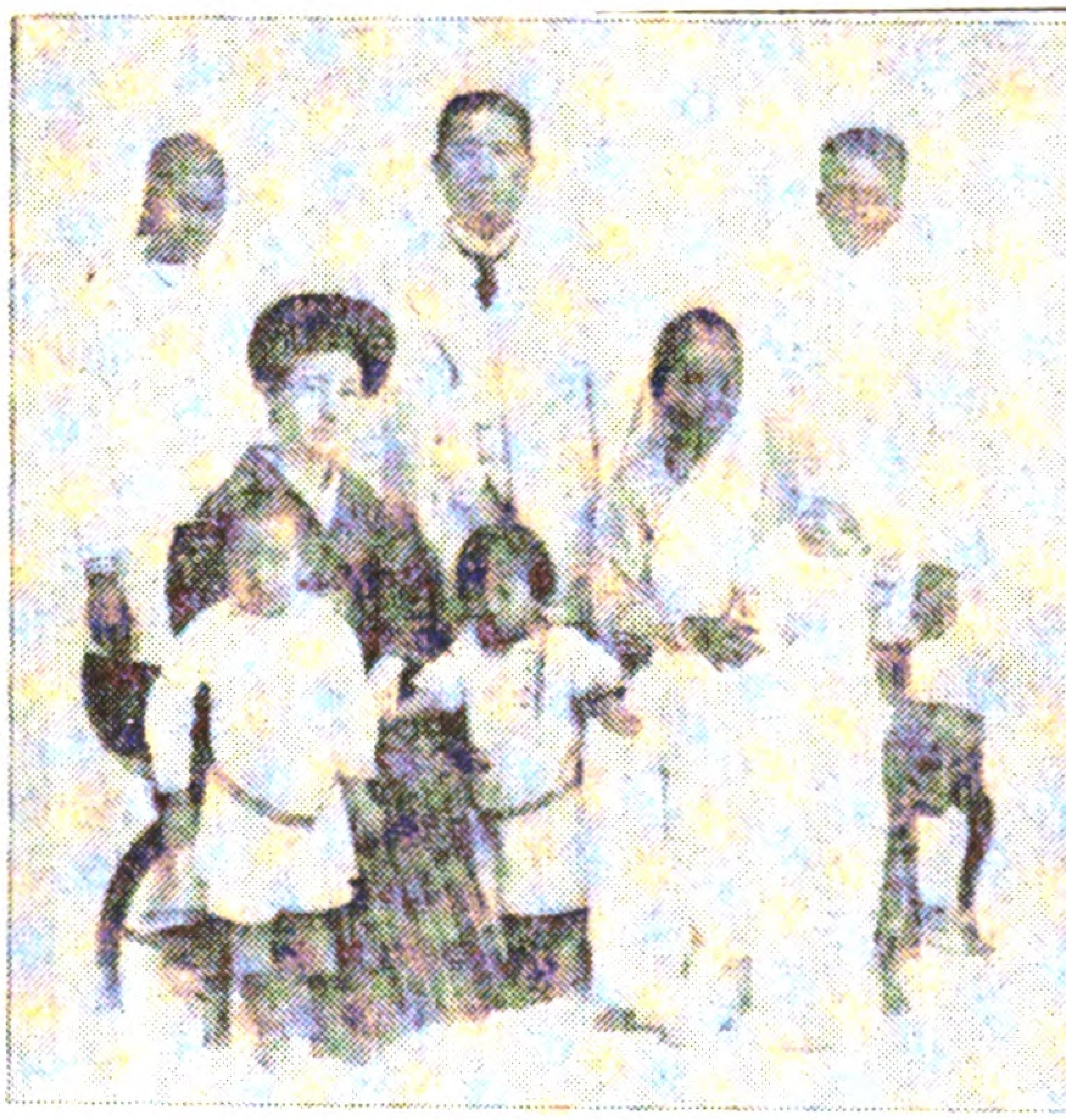
五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

仕事を分業にして居り、馬鹿正直と思はれるほど嚴守して居ります。大抵の家にベットの世話をする人、食堂の掃除をする人、コック、食堂のボーイ、庭掃除人、便所の掃除人、子供があれば、子供の世話をするアヤ、乳母車を押して歩むチョコラ等が居りますが、子供が窓から何か投げて庭を散らしたやうな場合に、食堂のボーイなどに一寸掃いておくれと命じますと、彼は決して自分で手を下すことなく、直ぐ庭掃除人を搜しに行きます。それが如何に遠方にゐても搜して來てその事を傳へ自分では致しません。

✻✻

『土人の風俗を見て居りますと概して女の方が家庭などでは威張つてゐるやうに思はれます。コックやボーイなどの家内は大抵朝から遊んでゐて食事の世話は夫にさせてゐます。小さい時に許婚の人を失つた女は生涯尼のやうな生活をすると聞いてゐましたけれど、無學な人達の間には色々の事が行はれてゐるやうに見えました。召使のうちで最も給料も高く、且つ權威のあるのはアヤでアヤの前には男の者は頭が上らないのでした。食事はすべて自分持ちでアヤの給料は二十ルピ（一ルピは日本の六十四五錢）から廿三四ルピで、他の男の召使はせい〲廿ルピ以内でございます。（アヤのみは朝食のみを主人から給してゐます）。そして彼等の一日の生活費は四アンナ（一アンナは日本の四錢）位ゐですむやうでございます。アヤは二十歳から四十歳ぐらゐ迄の女で大抵家持ちの女が多く、朝は七時に來て夜九時すぎに歸ります。その間ぢう子供專門の附添で衣服のことから食事のこと寢ることを受け持つてゐます。一度斯うと定めると夫れを嚴守し、決して子供の吾が儘を許しませんから、非常に宜い習慣がつきます。餘り子供が激しく泣くので何をいぢめてゐるだらうなど〻思つて



椿本氏の家族

右端がアヤその後ろに立てるが
チョコラ後列左端はアヤの子

六 行つて見ると、着物を着換へさす時だからといやがる子に無理に着物を着せてゐるのだつたり致します。アヤは一日に一度子供のものを洗濯を致しますが、おしめの大便でよごれたのは自分では決して洗はず、悉く便所の掃除人に洗はせます。また乳母車はチョコラといつて十五六の少年に引かせます。彼等は雨が降り出して來た時など同じ家に住む人同志でも洗濯物は自分の物だけ取り入れて、隣に干してあつても人のものは入れて遣りません。それで薄情かと思へば非常に人情には厚いから面白うございます。

✻✻

夫人は言葉をつゞけ、

『土人は珍客が來ると香水をピト〱にふりかけた花輪と花たばとを送ります。その花輪は貰ふと幾つでも首にかける習慣なので、日本服を着た時には可成り迷惑でございます。一帶に熱

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

帶國で色彩なども強烈な故か香水を用ゐる所で、日本でなら子供にお菓子でも與へる所を非常に強い香水を手につけて遣ります。彼等の裝飾としては耳輪、腕輪、指輪、鼻輪、足の指輪などをつけます。土人は種々な人種の集りなので正月も幾度となく行はれますが、その時は太鼓の音に合はせて土人は輪を作つて踊ります。又一年に一度ホーリーと言ふお祭りがあり，その日は青と赤のインキを人にかけそれをかけられた人は運が宜いとかと言つて喜んでゐます。又ビンズー人のお祭には神體として長さ三尺位の象を作り，街々をねり歩いた後河へ流します。街には馬車と自動車が多くて普通の人は電車に乘りません。日露戰後は非常に日本がうけがよく、會などに日本服を着て來るやうになど〻と言ふ招待を受けるやうになつたと仰有つた。日本の下等の女は上海あたりのやうに街に出歩いてゐないとか、然し可咲りゐると言ふのは咲かはしいことである。（卜子）

統計に現はれた兒童の休暇生活

——本郷小學校生徒千百八十九名に就て——

▲本郷小學校では過ぐる暑中休暇中旅行した兒童と病氣に罹つた兒童に就て面白い統計をとつた。夫に依ると日歸りの旅をした者が二百三十名で二日乃至十日間の旅行をした者が百六十五十一日乃至廿日間の旅行者が八十二、廿一日乃至卅日の旅行者が卅二、卅日乃至四十二日の旅行者が三十二で總計五百六十一を算する。即ち全兒童千百八十九の中殆んど半數は兎も角旅行を樂しむだ次第である。

▲去年に比べて旅行者の數の百人程多くなつたのは、世間の景氣に因るものであらう、旅行は山よりも海へ行く者の方が多數であるが、山行の者も去年に比して倍增してゐるのは一つの新現象で、近來の登山熱や、體質に依り海よりも山の方が適當すると云ふ衛生思想の發達した結果であると思はれる。廿日間位迄の山の旅行では男生が女生に倍し、夫より長期になると反對の數を示してゐる。

▲次に休暇中病氣就褥した者は二百六名即ち全校生の二割弱で女兒が男兒の倍に達してゐるのは特に注意に値する。病氣は胃腸が大關で男十七、女五十、次は風邪の男十四、女三十一で、發熱男女三十四、頭痛二十六等之に亞ぎ痳疹、扁桃線災、鼻、耳の病ひが三十三名あり、一名死亡した。腸胃病の多い事は如何に兒童の口の取締の必要なるかを敎ふるものであり、風邪の多き事は寢冷の恐るべきを語るものである。

廣告

看護法講習生募集

講習生三十名試驗の上採用す志望者は願書に自筆の履歷書戶籍謄本幷寫眞を添へ本月卅日迄に申込まるべし
○年齡滿十六年以上三十年以下の女子にして配偶者無く家事の係累無き者○入學試驗科目高等小學卒業の程度○十月四日午前七時半本院に於て試驗執行（辨當持參）○講習年限二年卒業の上は無試驗にて看護婦免狀を下附せらる詳細は自身來院問合せらるべし

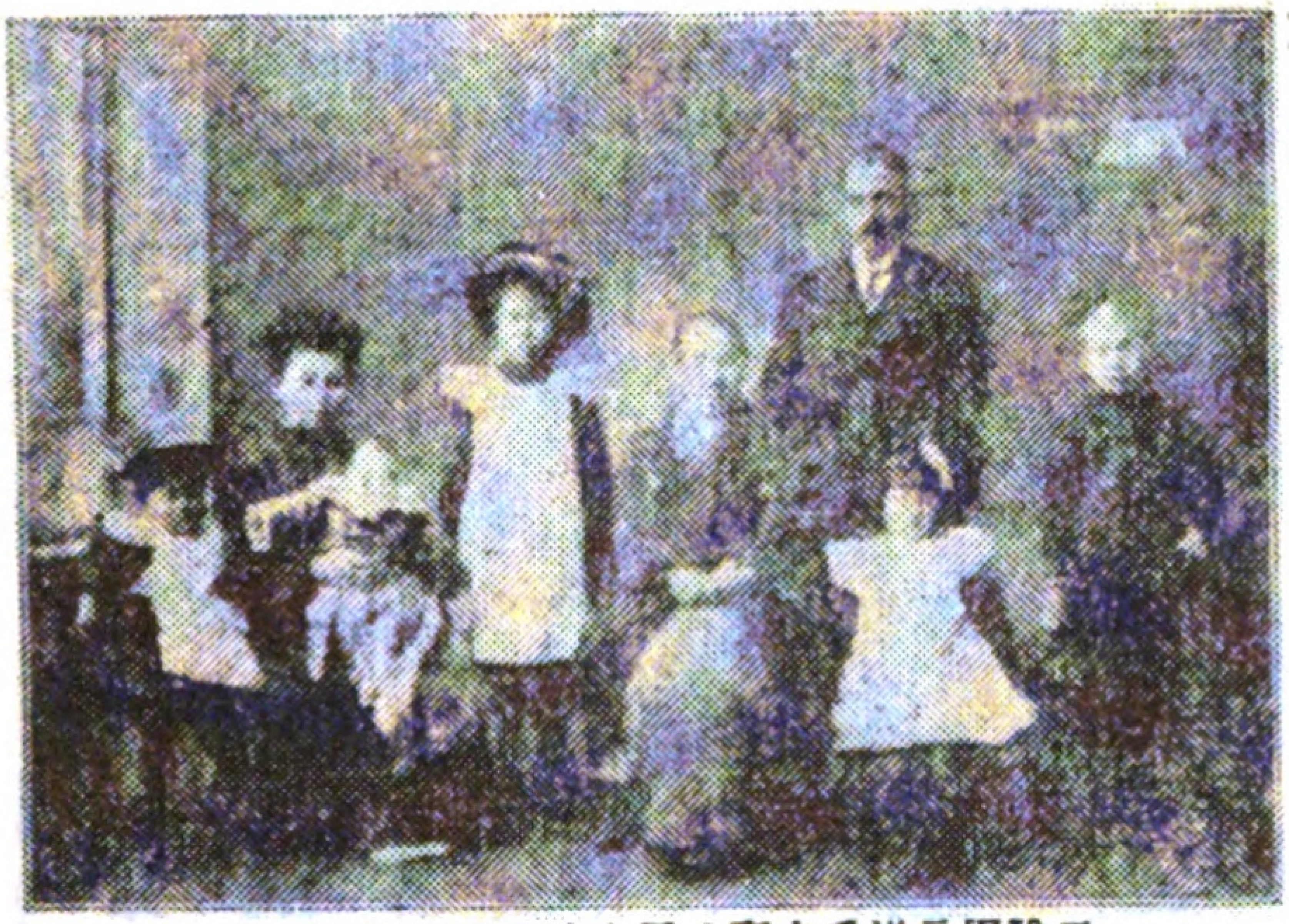
九月

東京市神田區和泉町一番地
財團法人 三井慈善病院

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三輪田元道氏と其の一家

雲の低く垂れた、蒸し暑い日であつた。私は三輪田元道氏をお訪ねする、四番町のお邸、日本室を洋風に裝つた應接間に氏を待つ。床の間には青い葉の間に眞赤な花をとり交えた盛花が置かれ、入口の横には丈の高い書棚に金文字の本が脊を並べてゐる。庭には枝振りの面白い松の木の間に柿の木があつたり、野薔薇の花が咲いたりしてゐる。木影にほの見える春日燈籠に蟬が止つて名殘りの歌を唄つてゐる。『お待たせしました』と言つて出て來られたのは氏であつた。白天竺の木綿の着物の上に黒メリンスの太い兵子帯をしめてゐられた。夏ぢう鎌倉にあつて炎天のもとでお百姓迄をなすつた氏は、手も足もお顔も澁紙色にこげついて、見るからにお丈夫さうな色である。



三輪田元道氏夫妻と子女方及び母堂眞佐子刀自

▲『今年の夏はすつかり庭を作りなほしましたから、昨年よりもずつと趣きが出ましたよ。百姓男よりも私の方が何如に多く働きましたか、子供達迄が親に見倣つて一人前に種々な手助けをするから面白うございました。』と鎌倉の別莊の一夏を偲ばれる。私も一度昨年伺つたことがあるので、何處がどう變つたのであらうなどと思つて見る。そしてお話しは婦人問題に飛ぶ。

『世間には婦人問題の爲の議論をする人と實際に足場を持つて事實から論ずる人との二種があります。』と言つてその二種の起源から變遷を語り、私はすべてその人の生活が根底になつてゐるのでなければ、机上の空論と消え去るであらうと思ふなど〻仰有つた後、『よく男女交際の必要を滔々と論ずる人が、自分の年頃の娘を全く世間知らずの箱入り娘として顧みなかつたり、婦人の權威を認めよと言ふ人が自分の妻を奴隷視するのは、實に面白い事實ですよ。』と皮肉を浴せかけられる。奥樣に御紹介をとお願ひすると、椽側に一寸奥へ引つ込まれたが、『妻は直ぐ參ります。』と、微笑しながら出來られた。そして、

▲『私は婦人を一人の人格者と認めるから各自同一線上に立つもの故。自分の事は何事に限らず自分でして、他人の厄介にならないやうにしてゐます。御飯だつて其處に人がゐなかつたら忙しい用事をしてゐるらしければ、一人で出して食べて行きます。』など〻仰有つてゐる所へ夫人が出て來られた。夫人はお茶の水の女子高等師範學校を卒業た方であるとのこと、柔かな感情を湛えた方である。三十七八かと見える飾り氣のない御容子も床しい。

氏は夫人を顧みて、『ね、私は何でも自分のことはするね。』と仰有ると微笑して諾かれる。氏の家庭では誰れでも自分がしたいと欲することは決して束縛したり、強ひたりなさらないさうである。夫人は微笑して、

『宅では皆が各自に自由で勉強などもその人の意志にまかせて居ります。ある方が子供の事からあなたの方では皆さまお揃いだからと、家庭で見てやるかの樣に仰有つたことがございますが、強ひて勉強させた事など決してございません。』と此樣な事を例に仰有るのであつた。聰明な理智の光つた方達の寄り合ひのやうに思はれて床しかつた。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いろ／＼の社會（二十二）

今の織女

モスリン工場を見る

▲本所なる栗原モスリン工場で女工の働きを見る。同工場は栗原いね子刀自の獨力によつて建つたもので、一棟づゝを建て廣げつゝ今日の如き盛大なものとされた。目下女工は四百人、朝の六時から夜の六時までと、夜の六時から朝の六時までとの二組に分れて働いてゐる。此處ではモスリンが專門で、稀れには新モスも交へて織つてゐる。一日一臺の織上高七八十ヤード、二百臺の器械は休む暇なく動いてゐる。

▲私は廣大な建物の一角から順序を追つて見廻る。女工とは言へ機械に仕事をさせて自分は監督しながら機械を使つてゐるのである。最初はモスリンの原料の羊毛を交へて太い糸とし、次ぎにはその太い糸を前紡機にかけて次第に細くつむぎ、最後にそれを精紡し、機に織られる太さの管にする。精紡する時は細い糸に適當なよりをかけることまで機械でして了う。千二百連るその機械を五人の女工が受持つてゐる。女工達は洋服に似た事務服をまとつて、足音輕らかに立ち働いてゐる。

▲精紡にかけた糸の管は再び機械にかけて大きな框に卷きつけ、その框を集めて機の縱糸を卷き上げる。その縱糸を三卷き集めて糊をつけ、直ちに蒸汽の力で乾燥室に入れて干し、長さ一間あまりの乾燥室をぐる／＼と廻つて外へ出た時はピト／＼に濡れてゐたものがサラ／＼と乾いて、糊でもつれたものが一本／＼に畔を以つて分たれ、太い棒に卷きつけられる。この棒に卷きつけられたものは十五六の少女の手に渡つて綾を取られ、そして機に上げられるのである。綾を取るのは大人には出來ないとか言ふ。何故でせうと案內の人に訊ねると、

『辛氣くさい仕事ですからね。子供が物好き半分にするのでなければ續きません。』と言ふ。手早く一本／＼の糸に綾をかけるのは物好き半分などゝそんな呑氣なことを許さぬ程に技術を要する働きである。

▲綾をかけた糸は織る許りである。織り場へ行つて見ると獨りでにめまぐるしく機械が動いて布が織り上げられてゐる。ガチャ／＼／＼と高く音がして人の話し聲は聞えない。モスリンを織る機械、新モスを織る機械、袴地を織る機械、各自に自分に許された限りの早さを以つて動いてゐる。糸が切れても平氣で織つてゐる。皮肉なものだ。此處では一臺に一人、或は二臺・三臺に一人の女工がついてゐて糸の切れたのを見守つてゐる。熟練したものほど多くの臺を一人で受持つて居れど、モスリンの方は上手な女工で二臺を一人、新モスの方は三臺を一人の割で持つてゐた。

▲織り上げた布は次ぎの室で織傷を檢査し、百四十ヤールづゝに疊んで糸で閉ぢ問屋の手に渡すのである。織上げた許りの未だ晒しにかけない布地は、薄黄色味を帶びた、布目の荒い、味氣のないものである。女工達は晝夜の別なく、年中それを織つてゐる。彼等は十五六から四十七八迄のものが多く、一日の給料は六七十錢止り、寄宿舍があつて大半は其處で起き臥しをしてゐる。栗原工場には創業以來勤續してゐる女工が可成りある。彼等の手になつたモスリンはやがて友仙となつて私達の手に渡る。（民子）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

醫者と辯護士
生活に最も必要な職業

斬雲生

□眞似のならぬ職業

私は若し澤山に男の子が有つたら、其中、是非共醫者一人辯護士一人を仕立て上げます。此の二ツの職業は、一番我々の日常生活に關係が深いものであると同時に、一番專門的なもので、決して好い加減な眞似が出來ないのです。「人間は病の器」で、醫學の智識は凡ての人に必要であるべき筈を、我々は自分の健康養生を醫師なる職業家に一任して、自分自身には其んな智識を有する必要がない樣に考へて居ます。考へて見ると、我々の衣食住から、精神狀態迄、凡て醫學と直接關係のある事です。我々は此の必要なる醫學の智識はまだしも、生理衛生の智識迄も等閑に付して顧みないのです。夫れが爲めに不親切なる庸醫が暴威を逞うして大方の善男善女を虐げるのです。

□病院か靑樓か

最近に於て私は醫者の不都合不親切に對する苦情を盛んに耳にしました。仁術でなければならぬ筈の醫が、一種の利益業として經營せらるゝ時、茲に良民泣かせが始まるのです。一ツの例は斯うです。一患者が某大病院へ行つたら、直ぐ手術を要するといふ、そして二週間の入院其他で約五十圓の金が費る計算です。處が之を陸軍軍醫學校へ持つて行つたら、今直ぐ手術の要はない、完全な療法として其中手術の必要もあるが、併し入院する必要はない手術料も一二圓のものだといふのです。兎に角大きな差異です。實費二圓のものが、營業醫者の爲めに五十圓にもされるに至つて不仁術も甚だしいのです。人の病苦に付け込んで利を〆めるのは憎むべきものであると同時に、そんな病院では、醫師や、小使や、看護婦へ心付けをする、まるで、お茶屋へ登樓つた樣です。併し今日の趨勢では患者は泣寢入りして斯の如き不仁術者の治療を乞はねばなりません。之に對する一當の便法は一家眷族中に醫者を一人養成する事です。

□辯護士の暴利

次ぎに必要なのは法律家です。手取り早く言へば辯護士です。單に法律の學理を知つても、辯護士を職業とせぬ人は實際の効果が少ないのです。毎日訴訟事件に關係して居る辯護士でなくては、條文の適用や、辯論の手加減や、訴訟法の運用がうまく行かぬものです。人民の九分九厘は、國法を知らないのです。併し知つて居るべき筈になつて居ます、そして常識の判斷や、德義上の行爲は、時あつて法律の條文に牴觸したりする事が多いのです。故に善意の行爲も、時に國法に觸れる事があつたり、又民事上の事で專門の法律家に鑑定や指導を求めたい場合が澤山あらうといふものです。處が、當節普通の辯護士に事件を依賴すると、一事件最低二百圓の報酬を要するといふに至つては、奏任官以下低度の人民には及びも付かぬ事です。今日、他から累を蒙つて憤怒する人にして、費用がない爲め泣寢入りになる者が、隨分多い事と思ひます。若し一族中に辯護士依賴の、職業的法律家があつたら、大變都合の好い事になります。私は日本に於て法律智識と醫術衛生の智識がもつと一般に行渡る必要があると思ふのです。同時に子を澤山有つた親達は此の二職業者を仕立て上げる事が甚だ得策だらうと思ひます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

補綴のしかた

初秋の家事の一つ

家事研究所長　河口愛子

口布の當て方

もう涼風が立ち初めて燈火親しむべき頃となりました。そして冬の仕度も忙がしくなつて參ゐりました。補綴を致しますのに、最も必要な事は、一帶に薄くなつて透きれになつて居るやうの所には、それよりも更に大き目の當て布をいたします。其の布も新しいのでは強過ぎて反つて布を痛めますから、古い薄いもので、色の似よつたものをあてる事。細かく穴になつて居る處は、共切を用ふる事。縞と絣とは必らず合せる事。補綴糸は共糸又は同じ色糸の細いのを使ひ、古い物の時にはなる可く拔き糸を用ふるやうにします。針目は小さく糸がつらないやうに弛く綴つて行く事などを注意するのが肝要です。

口針の使ひ方

木綿の薄くなつたもの丶時には、先づ縦と横と何れが糸が丈夫であるかを見て、もし縦糸が横よりも丈夫であれば、横から縦糸をすくつて行くやうに針目を出し、横が強ければ其の反對にして行きます。針目は大針小針にするか、極く薄い時は細針で全體を刺します。そして糸は十分弛みを取り倚ほしきしの兩端に糸を少しづ丶殘して置くやうにしないと、張物する時に糸が詰つて終ひます。

口鉤裂きの時には

鉤裂の時には裏から共切を當て周圍は假仕付をして、鉤裂の角の處へ一分ぐらゐの挾を入れ、鉤形に折り曲げて縫目なり模樣なりを合せます。次に共糸或は同色糸で上の方の裂け目からまつり縫ひいたします。其の時は出來るだけ裂け目の端にほんの糸一本に針が掛るやうにします。まつり縫ひにはよく針目を曲げる人もありますが、針足が見えないやうにするに、眞直ぐにして、鉤の角の處には一層念入りに針が見えないやうにします。

穴の開いた時には穴の周圍全部に一分位ゐの挾を入れ前と同じやうに共切を當てます。補ぎ終りましたらば其のまゝ、綴を掛けるか、少し丁寧に致せば、裏の補綴切を開いて綴を當ますと凸凹が見えなくなります。

口絹物の時

絹の時でも補綴の方法は木綿と殆ど同じでありますが、唯針目を木綿より一層細かくいたします。糸は共糸又は同色糸の割糸を用ひます。然し羽二重、繻子の如き目の細かいものは、どんなに針目を細かくしても、見えない樣には決して補綴れるものではありません。この種のものには、ゼラチンを薄く溶いて穴の周圍に裏から塗りつけて當て切を貼りつけますと少しも目立たないやうになります。ゼラチンは固いと皺になり安く、分量を多く塗り過ぎると表に染み出しますから注意しなければなりません。燒け焦げなどを繕ふ場合でしたらば、黄く焦げた處を切りとります。

口毛織物やメリンス類

毛織類でもメリンスなどは、縦糸をぬいて絹のやうに補綴ますが、セルは同色糸があればそれを用ひ、なければ縦横どれも都合のいゝ方を拔いて、その糸で裏から木綿のやうに當切して針目に布目通りに細かく刺して行きます。ラシャの如き厚目のもの丶破れた處は全部切りさつて、補綴切と地布とを突きつけにし、表に針が出ないやうに、裏から布の厚味の中程位ゐの處まで針が來た時に片方の布に針を移して、しつかりと合せて行きます。糸は同色のカタン糸の極く細いのが宜しい。穴の開いた時も同一方法で切を嵌めます。斯云ふ厚目のものでも廣い部分の薄くなつた時には、薄い切を全部に當て、斜めに細かく刺して置きます。子供の洋服のお尻が拔けたのなどは表てからシックのやうに當てゝ置きます。勿論左右は同じ形でないと見苦しうございます。其の周圍はかゝり縫ひにするか、ミシンで縫つて置きます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供の作法

敎へるより見習はせる

ガンドレツト恒子

□放任もこうなつては

子供の作法に就ては、人に依つて全く放任せよと申さるゝ方もありますが、幼少時の習慣と申すものは恐ろしいもので、相當の年齢になつて一と通りの素養のある方でも、どうかすると食卓に就いた時に、ナイフの先きに食物を突きさして食べたり平氣で肘を突いて食事をしたりして居る方があります。之等は無作法の事であるとは自分でも思つて居るに相違ありません。然し長い間の習慣が知らず識らずの間に表はれて來るのではありますまいか。此處迄放任して置きますと大人になつてから改むるのに非常な困難であるばかりでなく、人にも不愉快な感じを與へる事なども少なくはありません。

□仲間外れの感

私はどちらかと申せば、餘り細かくあれこれと干渉する事は好みませんが、然し他人樣に御無禮にならないやうに成るべくさせ度いと存じて居ります。一體子供に作法を敎へると云ふ時はむづかしい事で間違つた事をする度毎に、『それそこが違ひます』の『こうしなければ』と一々申しましたならば長縮て潑溂とした子供の美しさが失くなります。それよりも子供は人並でないと云ふ事を割合に恥かしがるものですから、それを利用して食事の時などに、フォークやナイフの使ひ方が間違つて居れば『どうしてから出來ないでせう』と云つたやうに、先づ誤りを自覺させて、他のものと同じになるやうに骨を折らせる方が反つて宜しいやうです。

□食卓に出る時

私宅では、私一人の主人の方が、食事の時の作法などご嚴格でございまして、いくら欲しいものがありましても、長者より先きに其の食物をとると云ふ事は許しませんから、今では全くそれが習慣となつて、食卓に大勢の人と一所に着きました時でも、先づ其中の婦人から男子の方、子供と云ふやうに、順々に廻し取りして行くのをぢつと待つて居ります。其の外食事の時の注意として日頃から敎へて居りますのは、食器の使ひわけ、食事中に音を立てゝ食べない事とか、口を開けないやうにとか、細かい事もありますが、殊に身裝は氣を付けさせて居ります。三度々々手と顏を洗ひ、爪の間をも奇麗にして、髮をきちんと掻き上げなければテーブルに向ふものでは無いとしてあります。過々親類の子供などが參りました時に、一寸不思議さうにして居りますが一日二日たてば、御飯を頂く時矢張り宅の子供と同しやうにしなければ、仲間はづれになるやうな氣するがものと見へまして、爪も磨けば顏も洗ふやうになります。

十二

化粧問答

問　私は白粉を塗つても何時も直にムラが出來たり、鼻の上がはげたりするのですが、何か宜い法はないでせうか。（芝芳子）

答　白粉は何をお使ひか知りませんが、クラブ白粉のやうな上等の白粉なら斑になつたり剝げたりする心配はありません。尚、白粉を塗る前には是非クリームを附ける必要があります、以前は堅油を顏へ塗つたものですが、臭氣がある爲め此頃では使ひません、今では皆一番よくきくアレ止日焦け止め兼用のお化粧下クラブ美身クリームをお使ひになります、クラブ美身クリームを少し掌に取つて襟から顏へかけスッカリ斑のない樣に擦込み、夫からノリも延びも天下一品の稱あるクラブ白粉を叮嚀にお塗けになれば、ムラも出來ず又お化粧の持ちも一番宜しう御座います。

問　私は眉毛が薄いので、色々な薬を使ひましたが、反つて毛が脱けて困つ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□人の話を妨げぬやう

も一つ注意して居りますのは人の話最中に、傍から話しかける事は大變に失禮でありますから、これは禁止て居ります。もし話の終り迄待てないやうな急の用事であるならば、『失禮でございますが』と前置きして話させて居ります。この他は遊びの時などに危い事と汚い事さへしなければ、凡て干渉しないで自由にさせて居ります。反つて其の方が子供の爲めによろしうございます。

季節料理

川崎まさ子

□トマト汁

トマトは今迄料理に用ひられたる事も少く、食べ方に就いても日本の人は知らない方が多うございますから、唯目で見て美しいとは思ひながら、手を付けやうともしないで居らるゝ様でございます。然し料理の仕方に依つては随分い〻味を出します。左に其の方法をお話し致ますと、鯵か鮭（魚に何でもよろしい）を普通の切身にして、二三十分塩をして後ざつと洗ひます。別に玉葱を細かに刻み、トマトーは皮を剥いて二つ切にし、小口からざく〜と繊切にして、三つのものを一緒に鍋に入れます。其の中に充分水を入れ、一旦煮沸つた所で塩で塩梅いたします。そして醤油はほんの一寸だけ落すのです。魚の代りに出汁を用ひても差しつかへありませんが、魚の方が味びが十分に出ますから、甘味いやうです。

□トマト三杯酢

トマトを洗つて蔕をトマトーの皮を剥きますのに、よく熱湯をかけますが、蔕を去つて、蔕の先きから剥くと熱湯をかけなくても奇麗に剥けます。トマトを洗つて蔕を切り捨て、中身を庖丁でくり出し、上皮を剥いて置きますつくり出した中身を細く切り、鳥肉の軟かな處を霜降り（霜降りとは沸騰つた湯の中に入れて、さつとあげる）にしたのを混ぜ、三杯酢をかけて、先きのトマトの中に詰め小丼か小皿にさつてつけます。

□薄荷餅

日本の菓子は香料を用ひないで、四季同じやうな砂糖の甘味だけですから變化が少なうございます。特更らこれからの残暑期は何か異つたもの〻方が好ましく思はれますから、薄荷やレモンのやうな香料を少しづ〻、お使ひになる事をお勧めいたします。これは上新粉と白玉粉を半々にして、粉百匁に對して砂糖三十匁を入れて捏れ　其れを一と握りにして二十分間ばかり蒸します。蒸し上りましたらば木鉢にとつて、手に水をつけながら、よくでつちて再び十五分間程蒸して取り出します。そして今と同じやうによくこれて、全體を二分し一方に薄荷油を二三滴落して、十分これると嫋やかな餅になります。之れを浮粉の上にとり、棒のやうなもので平に伸します。そして適宜に切るか、型で抜きますと美しく切れます。尚ほ二分した殘りには食紅を溶き入れ交ぜるやうにこれ、更に蜜柑水かレモンを落して前と同じ方法で作りますと、奇麗な紅白の餅が出來ます。餡ものよりは長く保ちますから、時々お作りになるのも妙です。

□焼き茄子

中位ひの大きさの茄子を撰び、丸のまゝ網渡の上で焼きます中迄柔かくなつたのを見計つて、手に水をつけながら皮を剥きます。これを輪切に切つて生姜醤油を添へて食べます。今の茄子は秋茄子と云つて、茄子其のものに味が付いて最も美味しい時ですから、斯うして焼きますと、茄子の味が失くならないで結構です。

て居ります、何か良い策はありませんでせうか。（神田　美代子）

答　如何はしい品をお使ひになると益々毛が惡くなる計りですから今度クラブ白粉本店から發賣されたクラブまゆずみのやうな純良な品を用ひ形をよくお作りになりますと、如何にもわざとらしくない自然の蛾眉を現はし、眉毛の爲めにも一番宜しうございます。

問　私は顔を剃るのが嫌ですから白粉が乘らないで困ります何か化粧法はありますか、（麹町　茂子）

答　ムク毛のある方には煉白粉は乘り兼ねますが、何も煉白粉を使はずとも美しいお化粧はいくらも出來ます、先づクラブ美身クリーム（又はクラブ美身ゼリー）をお化粧下としてお引きになつて其上へ、クラブ刷白粉をポットで押へ加減に刷付け、別の刷毛で浮いた粉を拂ひながら輕く撫で延ばし搾りタオルで眉毛、睫毛などの浮粉を取りますと、瀟洒としたお化粧が出來上ります。

十三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自然兒（十六）

薔薇のお姫さま（上）

琴子

デビッドは、ジョーの家ばかりでなく、時々はもつとちがつた方にも遊びに行きました。

或日町はづれの知らない所を歩いて居ますと、きれいな石の敷きつめた立派な道へ出ました。其道は少しづゝ坂になつて居て、兩側にきれいな花が植ゑてあつて、のぼつて行くほど、だんだん廣くなつて、よけいにきれいになります。こんな、きれいな道を通つてどんな處へ出るのだらうと、デビッドは不思議に思ひながら、歩るいて行く内に、立派な、立派なお庭へ出ました。

庭の向ふには御殿のやうな、まつ白な石の家がみえて居ます。お庭には池もあり、山もあり池のまはりには花園があつて、いろいろな花が咲き亂れて居ます。立派な家の太い石の柱には、薔薇の木がすつかり巻きついて居て、きれいな花が咲いて居ます。

デビッドは、お伽噺の中にある御殿のお庭に自分は居るやうな氣がして・今に、薔薇のお姫さまが、御殿の内から出て來るに違ひないと思つて、うつとりみとれて居ました。

其内にヴァイオリンを取りだして引き出しました。引き初めると、すぐに、きれいなほんとうのばらの御姫さまが、怒つたやうな顔付して、出て來ました。

「まあ！あなたどうしたの？」

「僕、折角あなたにお話ししてるのに！」

「お話ですつて？」

「え丶、僕、ヴァイオリンで。あなた解らないの？解るはずだがなあ！」

「解るはず？」

「え丶、ジョーでも解つたんだもの、あなたの處にはこんなきれいな物があるんだもの。」

ばらのお姫さまは、怒つて居たのも忘れて、きれいな御庭を見まはして居ました。

其内、又思ひ出したやうに

「あなた、だれ？どうしてこんな處へ來たの？」

「僕、デビッドよ。あの道から來たの、僕、どんな所へ出るのかしらと思つて居たら、こんなきれいな處へ出たんだものうれしいの！」

「うれしいんですつて？まあ、あきれた人ね」

「だつて、僕、下にこんなきれいな處があるつて思はなかつたんだもの？」

「下ですつて？まるで天からでも來たやうな事言ふのね」。

「僕、山の上から來たんですもの、上にもこんなきれいな處ないんですよ。それからあなたのやうな、きれいな人も居ないんですよ。ばらのお姫さま。」

「あら！なんてきれいな名前。でも私、ばらのお姫さまではないのよ。ホルブルックつて言ふ名前ですよ。そして私は、お玄關から、ちやんとお出でにならない男の御客様なんかに、お目にかゝる事きらひですよ。」

子供の智慧

□一と皮むけましたねえ

三つの子久しぶりでお湯に入つて上つた時、下女が「まあ奇麗になりました事お孃様一と皮むけましたねえ」と云ふ。その子泣いて曰く「皮がむけて血が出た？」

□都合五つになる

衛さん（六つ）は、米國漫遊中の父さんの手紙に「子供等には日本にない玩具を二つ三つ買つて行く」と書いてあると母さんから聞かされると、「二つ三つなら都合五つになりますね」と、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

月夜の市（上）

波留子

女神達だつてさう何時も何時も奇麗なお姫様のお對手をしたり、南瓜を四輪車の形に組んで轉がしたりしてばかりも居られません。

多くの女神達は一年に一度大勢集まつて市を開きます。巧妙に女商人の姿に化けた女神達は頃合な山を選んで其處へ素晴しい市場を立てます。つい傍にある苔蒸した古い石を帳場と定め月の光を利用して甘い具合に其周圍へ珍らしくて美しい彼等社會の獨特な品物を飾りつけます一寸云つて見ると守札の様なもの嵌めると姿をくらます事の出來る不思議な指輪、一寸其上に坐るとどこ迄でも連れてつて了はれる妙々な敷物、お料理の献立書にも使ふ事の出來る卓子掛、いつでも、お金錢が一杯はひつて居る財布、まあざつと此様な物です。

又片方には矢張女神達の取扱ふ贅澤品、ダイヤモンドを縫ひ籠た黄金の織物、牝鷄の卵よりもつと大きな眞珠、只た一個の紅寶石で出來て居る腕輪、見る目もまばゆい紅水晶、其他數限りもない裝飾道具が並ばつて居りました。

晩方になつて町からジャックリンヌは歸つて來ました。近道をしやうと思つていつもの通り馴れた道と違つた淋しい小徑を選んで歩きました。

無數の星が紺碧の大空に銀の砂子を撒いたやうにキラ〳〵輝いて居りました。刈草の香ばしい匂ひが靜かに流れて居る空中では鶯がよい聲で樂しさうに、囀つて居ります。けれどもジャックリンヌは是等の事は全然で見ず聞かずで今日町で見て來た様々な事斗りが折重なつて彼女の頭腦の中に入亂れて居りました。至る處に見る奇麗なものが彼女の慾望をそゝりました。彼女は試に一寸指を折つて心に欲しいなと思つた品數丈けを擧げて見ると途中で勘定を忘れて了ふ程澤山あつて到底も際限が有りませんでした。

「若し此世界中が私の思ふ存分になつたら――」彼女は斯うも考えました。

「丁度お隣家のミッシエルさんが亞麻の糸で見事な織物を作る様に、いつか私も私の希望で私の生涯を織出す事が出來たら――彼處に見える眞白な着物を着た夫人達があの不思議な市を私ばつかりの爲に開いて吳れたら、そして私の好勝手に品物を選らせて吳れたら、まあどんなに幸福だらう」

子供のせかい

□井の頭公園

御領地からあらたに市の公園に下げられ、今年の四月廿九日開園された井の頭にあそんで見ました新宿から汽車で八王子線に乘り、十四五分でつく吉祥寺で降りると程ない處です。晝なほくらい杉林の間を行くと、きら〳〵と銀のやうに池の水が見えます。公園はこの池を中心にして作られてあつて、周りは小高い丘になつて居ります。池の水蓮は花がもう小さくなつて居ましたが、岸には紅葉が澤山ありますから、もう一と月もたてばきれいに色がつきませう。此の地は昔徳川時代に鷹狩りをしたといふので、三代將軍家光が狩りの記念に刀きずをつけたといふ椎の木などもあります。裏に廻つて見ますと、雜草が野のやうに茂つて居て、いかにもせい〳〵して居ります。廣さは八萬八千八百八十七坪で上野公園よりは少し小さいのです。

（記者）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

犬と彼等（五）

高田てい子

彼等の家をしげく訪ねるものゝ口を傳へて、とみの存在が親しい人だちのあひだに認められてきた。

「犬をおかひになつたんですつてね」

「女でもつて器量は十人並ですつて？」

「少しづゝ生活がかはつてらつしやるのね」

こんな挨拶をおれいがうけるやうになつたころ、大人だけの静かな、そしてとき／＼は沈んだ空氣の欝滯を感ずる家は、小犬をとりまいて言葉と笑聲をましてきた。犬についての知識がまたほう／＼から集つてきた。毛色や耳や鼻の部分的批評も、犬に委しい人からきかされた。しかし「好い犬です」とは誰もほめなかつた。

おれいはもう手を誑ぶられても、おこし位噛まれても、しかめ顔して逃げだすやうなことはなくなつた。遊戯分子は多いとしても、ふしぎに快美な愛が不器量な小さい動物に纒綿していつた。そしてほかの犬にまでこれまでにない愛嬌を示すやうになつた。

週に一二度四谷から洗濯にくる婆さんは、いつでも黒い小柄な犬を引いてきた。おれいはかつて一度もその黒を呼んでやらなかつたし、振りむきもしなかつたが、とみを置くやうになつてからは頭も撫でればお菓子もふるまつた。

「私は犬がきらひだから足でゞも可愛がつてあげませうね」

そう云つてF園のパペを足でなでたりしたのを、おれいは悔いた。

ある日、新宿にあるF分園のKちやんから、とみ宛の繪はがきがとゞいた。

「T小母さま内、愛するとトミに」と表がきして、

「パペはとらはれていつた。何のつみもないのに、けれども二三時間の後には許されてかへつてきた。それは主人の怠りだつたのだ。

愛するトミ！　おまへにはあんな哀れな苦しみを知らせたくない。私から小母様におねがひして上げやう」

と書いたそのあとに、

「小母さま、トミを早く公然のかひ犬にして下さいませ。パペは無鑑札のかどでつれてゆかれたのです。かへしてはくれましたけれど、みんなはほんとに泣きました。可愛そうで。トミにはもうあんな哀れ

十六

な様子をみせないやうにして下さい」とあつた。

無鑑札で拘引されたパペのはなしは、その後しばらく彼等の間を往復してゐた。

夕方役所からかへる清伍に、「とみと自分の一日」をとり次ぐのが、いつのまにかおれいの日課の無邪氣な一片をなしてきた。終日の勤めに疲れを負つてかへつてくる清伍にもとみとの話は頭のいゝ「轉向劑」であつた。彼はうんうん大きくうなづきながら面白がつてきいてゐた。聞きながら彼は稚氣の多いおれいのはなしを混ぜつかへしておれいをいぢめてみるのは、疲れの表皮をはぐ何よりもいゝ方法であつた。おれいもまたその報告のなかに、いくらか浮誇した言葉や、仰山すぎる想像や滑稽を加味しておいてひとりでをかしがつてゐた。

「今日はね」

と清伍が服を着かへて洗面がすむとおれいはきまつて言ひだ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した。
「今日はね、下駄を何足もあらつて干しときましたらね、とみがみんな咬へだして汚ごしちまつたじやありませんか、あんまりだから頭をうんとなぐつてやりましたわ」
「そんなに殴ぐると低腦になるよ、體罰もいゝけど頭を打つの丈けはよしたがいゝよ」
「だつてね、背中やお尻だと柔くて打ちごたへがないんですよでも今日は打つたあとで可愛そうになつてね、お菓子を食べさして頭をなでゝやりましたわ」
「お菓子を食べたのはとみ丈け？」
「私も……、だけどとみのお菓子好きつたら私よりもつとですね、お菓子をみるとね、そら卑しくなりますよ、とみは……」
「そうかね、お菓子をみるとそんなに卑しくなるかね」
と濟伍は意味ある笑ひかたをした。
「なんだかちつとばかり誰かに似てるやうじやないか」
「どうせそうでせう」とおれいは少しふくれぎみになつた。
「誰かになんて遠ほまはしはおやめにして、あんたに似てるつてはつきり仰有ればいゝわ」
「誰かにつていふのは廣い世間の誰かをさして言つたんだよ僕は……、それが不幸にしてあんたゞつたらお氣の毒だけど……」
「お氣のどくならそんなに笑はないだつてもいゝじやありませんか。」
「しかしあんたはだん／＼幸福になるじやないか、ねえそうだろう？　とみのお相伴で毎日お菓子を食べてさ、今日はなにだつたの、とみと一所にたべたものは？　あんぱん？　どら燒？」
「どうせそのへんのところでせう」
「とみが二つであんたは三つか」
「私はもつと澤山よ」
「そらごらん！」
「だつてあんぱんなんかいくら澤山だつて幸福になれやしませんよ、もつといゝお菓子なら……ですけど」
彼等は犬のことから「犬も喰はない」といふ他愛のない爭ひをして賑かに笑つた。

廣告

庭花水

定價上二十五錢、並二十錢
色を白くとお望みの御方はぜひ本品をおためし下さい永く御用ひの時は不思議に色を白くきめ細に生々として自然のまゝの美くしさになります
永年實驗の上皆樣に御すゝめいたします
芝區新堀二八（電話芝一六二六）
大庭方　田村まさ
販賣所　芝區金杉三丁目　岡野商店
上州碓氷郡原市町　晩香堂

細谷齒科醫院
ひで子
診察時間　自午後一時 至同 九時
四谷區麹町十一丁目十三番地
女齒科醫　細谷ひで子

シンガー裁縫院　生徒募集
●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修　●毎月五日迄入學

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□兩陛下還幸啓　日光田母澤御用邸に御駐輦遊ばされたる兩陛下には、十二日午前十一時廿五分御機嫌美はしく上野驛御着還幸啓あらせられました。

□故威仁親王の御銅像　故議定官元帥海軍大將大勳位功三級有栖川宮威仁親王殿下が、海軍に於ける御功績は內外周知のことでありますが、今般東鄕、井上、伊集院各元帥、加藤海相、山本、齋藤、出羽、島村、吉松、藤井各海軍大將發起となり朝野有志の醵金を請ひ、御銅像建設のことに決しました。事務所は海軍省內に設け、出羽海軍大將建設委員長となつて、醵金は大正七年六月三十日迄に締切りの豫定であります。建設地は或は明治神宮神苑地域內外が恰當ならんとの說もありますが、未だ確定にはいたりません。

□ゴルフと三皇子　近時上流社會で「ゴルフ」の流行が著しくなり、畏くも皇太子殿下及び、淳宮、高松宮兩殿下にも、今春來式部官西園寺八郞氏御指導の下にゴルフを遊ばされ、もはや御上達あらせられし由承ります。此の遊戲は歐米諸國に於ては皇室の遊戲として盛んに行はれて居るもので從つて上流の社交會には缺くべからざるものとなつて居ります。これは野球蹴球の如き危險を伴はず、且つ此の遊戲の性質として敢へて戰ふと云ふが如き勝負とは違ひ、單に自分の技術練習に依るので遊技として過激にも失せず、物に動じない精神を涵養するのに最も適して居りますから、近く我が國に於ても皇室遊戲として選定さるべしと承ります。

◉リガ陷落　先頃來獨軍の有力なる脅威に遇つて、頗る危險狀態に在つたリガは、三日遂に獨軍の爲めに陷落せられたる旨獨軍の公報に依つて發表されました。リガは露國の西北隅に在るリガ灣內の一海港で、露都の西南三百十二哩（約百二十里）の地にある同國有數の商工業の中心地であります。同地は人口三十四萬を有し、初め獨逸の一小市として創設せられた丈けに、其の過半は獨逸人であると申します。同市の陷落は露國にとつて非常な不利益のみならず、國民をしていたく恐怖せしめて居ります。尙ほ露都及び莫斯科兩市にては目下警戒を嚴にし、官許なき人々の入市を禁じ、或は官許なきものに對して鐵道切符の發賣を禁止して居ります。

◉佛國內閣總辭職　外電によれば、佛國のリボー內閣は總辭職をしましたが、ポアンカレー大統領は、リボー首相に再び內閣の改造を命じた由です。總辭職の原因に關してはまだ確報に接しませんが、直接外交軍事に關するものではあるまいと傳へられます。

◉禁輸さま〴〵　米國大統領は九月十日以後特許を得たる場合の外、貨幣、金銀塊及び通貨の總てを外國へ輸出するを禁じました。尙ほ我國の輸出品中特に顯著なる絹の輸入を近く禁止すべしと噂されて居りますが、事實として表はるれば非常なる影響を蒙らなければなりません、又英國にては一般航空機に關する凡ての發動機、設計圖案、說明書迄も輸出禁止する旨を勅令で發表して居ります。然しこの禁輸は我國には餘り影響がない由です。

◉前露國皇太后危篤　前露國皇太后マリヤ、フョドロウナは危篤に瀕して居ると傳へられます。皇太后は世界に英名を轟かしたアレキサンダー三世の皇后で、丁抹王クリスチヤア十九世の王女に生れ、十九才の時結婚され、本年は七十の高齡に達せられて居ります。太后は熱心國民教育に熱中し、小學校はもとより、各市に大規模な女子大學を設立し、一方慈善、救濟事業に盡した賢婦人であります。現廢帝が國家を統治せらるゝやうになつてからは、黑海沿岸の風景佳きヤルタの離宮に世を避けて居られますが、革命以來政府は萬一を慮つて充分の警戒はして居るものの、廢帝御一家に對する如き取扱はしなかつたと申します。

●遣歐艦隊御慰問　畏き邊にては、目下地中海方面に出動して、重要なる任務に服しつゝある帝國海軍將卒の勤勞を御軫念遊ばされ、軍狀視察を兼ね御慰問の思召あらせらるゝやに洩れ承ります。之が御使としては多分侍從武官海軍少將向井彌一氏に御差遣の御沙汰あるべしと。天皇陛下日光より御還幸の上聖旨を奉じ、將卒に賜はるべき恩賜品を携へて、近日東京出發某軍艦にて戰地へ向ふ筈であります。

◉安達公使赴任　八日午前八時三十分東京驛發にて、新任白耳義公使安達峰一郞氏夫妻は令息を伴ひ、任地へ出發されました。

◉隈川博士帝大醫科學長に　病の故を以つて愈々辭意を漏した帝大醫科大學々長青山胤通博士は、今回愈々辭職聽許さなり、同大學教授醫學博士隈川宗雄氏が之に代る事に決定しました。青山博士は醫科大學の六番目の學長であつて、約二十年の長き在任中の功績は頗る顯著なるものがありました。博士は今後も擔當されて居る講義は相變らず續けらるゝ由です。新學長は本年六十才、明治十六年東大醫科を卒業後直ちに獨逸に留學し、歸朝後同校教授に任ぜられ今日に及んだ者であります。

◉早大の新制度認可さる　既報の通り早稻田大學にては、新理事制度に依り校務を取り扱ふことゝなり、理事なる坂本三郞氏を學長に推す處となり、九月一日附を以つて岡田文相の認可を得ました。然し、同校內の紛擾は依然續けられ、爲めに新學期の始業式日なる去る十一日も式を擧行するを得ず、十二日より兎に角授業丈けは開始しました。坂本氏は十二日學長を辭任致しました。

◉林間學校長認可　東京白十字會の經營に係る相州茅ヶ崎町所在私立林間學校名譽校長に、貴族院議員江原素六氏を推薦する事に定り、神奈川縣に認可申請中でしたが七日附を以て認可されました。

◉星野博士逝く　東京帝國大學文科大學教授にして、帝國學士院會員なる文學博士星野恒氏は、膀胱炎にて十日逝去されました。享年七十九、特旨を以つて正三位勳一等に敍せられ、瑞寶章を授けられました。氏は越後白根町に生れ、家貧にして志を得ず、廿一才の時一兩二分の金を懷にして江戶に出で、鹽谷宕陰翁の塾に飯炊きとして住込み、仕事の餘暇を以つて漢學を學ばれ、遂に今日の盛名を贏ち得た人であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉舊新橋驛の建物　東京驛開通以來鐵道院運輸事務所として使用せられ、近くは管理局の手に移つて居る、舊新橋驛の石造二階造建物は、明治五年井上子爵が米國人の技師に命じて造らせた東京では最古の西洋式石造建物であります。又これが開通式日なる明治五年九月十二日には明治天皇親しく行幸あらせられ以後四十三年間、殆ど毎年同驛より、諸方へ行幸あらせられ先帝陛下とは最も縁故深き所から管理局が近々東京驛內に移轉して、同建物の不用となつた曉は、明治神宮外苑內に移築して、永く保存する由であります。

◉院展と二科會開く　愈々美術の季節となり、上野竹の臺の陣列館には軒を列ねて二展覽會が開會される事となりました。美術院にては西洋畫六百二點中三十四點を、日本畫三百九十二點中幾かに十一點と同人の作品二十點を、彫刻十八點を入選せしめ、二科會は六百二十餘點中九十二を選んで入選せしめ、院展は十一日より二科會は十日より一般に入場を許して居ります。いづれも非常な嚴選であるだけ、成績も立派であります。因に婦人の入選は、二科會に埴原久和代（少女、顏）小寺菊子（鹽原の秋）津田とし子（朝鮮ぬひと花瓶）の三人があるのみであります。

◉東京市外に虎疫發生　府下荏原郡碑衾村なる農安藤金五耶方山口お瀧（六十九）は、五月虎疫患家なる高崎の親戚を訪ひ、六日歸京し、目黒村六八五醫師阿久津隆三氏方同居山口眞治方に一泊、翌七日安藤方に用達しに赴けるを突止め、保菌の疑ひありとて、其の糞便を採り、芝細菌檢査所にて檢鏡に附したる結果、十日午后二時五十分に至り果然虎疫菌を發見し、眞症虎疫患者なることを確定いたしました。警視廳にては、同人が歸京後宿泊し、または訪問したる家族を隔離し、健康診斷を行ひ、檢便を行ふと同時に、大々的消毒を施しました。

◉コレラの豫防注意　東京府及警視廳は虎疫侵入の豫防に關し、八日一般に對し左の意味の諭達を發しました。

△吐瀉又は下痢をなしたるときは速に醫師の診察を受くる事△過飲又は過食を愼む事△不熟の物又は腐敗に傾けるもの並に不消化物を食せざる事△食物は煮燒き又は剝皮して用ふる事△井水は煮沸の後飲用すべき事△河海水にて飲食物又は飲食用器具を洗滌せざる事△飲食物及飲食器具には蠅の蝟集せざる樣覆蓋を用ふる事△努めて蠅を驅除する事△便所及芥溜其他不潔の場所は絕えず掃除する事△虎疫患者發生地より來れる親族知己等宿泊したるときは其健康狀態に注意を怠らざる事

◉新女子大學設立　我が國には未だ宗教女學校卒業者の進んで學ぶべき機關のなき爲め、止むを得ず莫大の費用を費して海外に遊學して居ります。然しそれも志望者の一部に過ぎませんから、取り殘される多くの人々の不便と不滿足を充す爲めに、新たに女子大學を日本に設立しやうと云ふ計畫が、西洋人の特志家間に六七年以前から起つて居りましたが、今回相當の創立資金も集りました故、明春四月を期して開校したい希望であると申します。これが經營に就ては、新渡戸博士を校長に、安井哲子女史を敎育主事に招聘の由噂されて居ります。場所は新宿角筈百二番地で三千坪の敷地に建築し、今迄の日本の學校の如く、生徒のみを敎育するのでなく、一般婦人にも聽講を許す筈であります。

◉看護法講習生募集　東京神田和泉町の三井慈善病院にては、今回院設の看護法講習生三十名を試驗の上採用します。修業年限二ヶ年、但し卒業後は滿二ヶ年の義務年限があります。受驗者の資格は年齡滿十六才以上、三十才以下の配偶者及び家事の係累なき女子に限り、高等小學校卒業程度を以つて入學試驗を行ふ由です。志望者は願書に自筆の履歷書、戸籍謄本並に寫眞を添へて本月廿日迄に同病院に申込まるれば、十月四日午前七時半から、同院內にて試驗を執行する筈です。

編輯室より

▲樺太旅行中の久留島武彦氏は、九月五日附を以て眞岡からこんな繪葉書を送られました。「夏服を來てズボンの重着をするやら網シャツを重るやらで、ふるへて居ます。六十三四度の今日、たゞうれしきは松茸の風味に候」さ。▲都も秋雨が降り續いて、俄かに羽織がほしくなりました。誠に不順な時候でございます。皆樣折角おいさひなさいませ。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調查、人物調查、財產調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調查料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午時四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表
△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意
▲御註文は必ず前金の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御注文の書は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰岡兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町 六二番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察每朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒天印 赤白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

東京市日本橋區通旅籠町
宮内省御用達 發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門

（入院隨時）

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七

東京至誠病院

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語專門私立 櫻井女塾
本郷區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

家庭衞生講習會

一、目的 家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至次月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京 一二二三一番）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

牛込新見附

原田耳鼻咽喉科院

電話番町一三二一番

入院應需

院長 原田貞夫
醫學士 原田三杉

歯科診察

府下千駄ケ谷町五百六十三番地

歯科醫學士 大久保透

生徒募集

個人教授

裁縫手藝

師範科（四月及九月入學）家政科（四月入學）

和服裁縫、刺繍、造花、編物、袋物、摘細工、綿細工、儀式用折紙並水引結方、縫細工、壜細工、染絞（以上入學隨時）

詳細規則書郵券二錢ヲ要ス

東京市麹町區上六番町七番地

私立 大妻技藝學校

電話番町一二二〇番
振替東京三一六〇九番

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同様ニ相成候

△出來期日ハ最モ確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候

△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車近西郷邸前）

百足屋染物店

平田孫太郎

和洋裁縫講習録

共立女子職業學校敎師
文部省檢定委員 數氏及大家博士 執筆

卒業一ケ年

月謝僅に卅五錢

三ケ月一圓・一年三圓六十錢

（美本毎號百六十頁）

自宅獨習生徒募集

和服裁縫科
小物及細工物科
洋服裁縫科
袋物科

教育學
國民道德
裁縫教授法
洗濯色染
△檢定試驗問題解
△質疑應答等

裁縫だつて學校で敎へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同樣の實力を充分に授く。

小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄敎授す。

完結の後は各科別に綴れば、それ〳〵立派な大部な書物となり、常に机上にありて敎導す。

良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を頼りに勉强し、敎科書無しに地理や歴史を習ふ樣な不便がなくなる。

内容見本附規則郵券貳錢送れ

教育社會は稱譽し一般家庭の歡迎如沸。先づ規則を見よ

東京神田今川小路

日本裁縫教育會

電話本局四六二二・振替東京三三三〇七六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA